

(仮称) 江別市子どもの権利条例 (案)
子どもの意見 (キッズコメント)
意見集

令和8年9月
江 別 市

目 次

I. 子どもの意見（キッズコメント）の概要.....	1
1 調査の目的.....	1
2 意見募集期間.....	1
3 意見募集方法.....	1
II. 子どもの意見（キッズコメントの内訳）	1
1 意見提出者の学年.....	1
2 提出方法別内訳.....	1
3 意見件数・意見内訳.....	1
4 感想内訳.....	2
III. 子どもの意見と江別市の回答.....	2
IV. 子どもの権利条例以外の意見と江別市の回答.....	8

I. 子どもの意見（キッズコメント）の概要

1 調査の目的

江別市において、制定を目指している（仮称）江別市子どもの権利条例（案）の検討に当たり、広く当事者である子どもたちから条例案について意見をいただくため実施しました。

2 意見募集期間

令和8年6月10日（水）から令和8年7月10日（金）まで

3 意見募集方法

市内小中学校を通じて、ウェブまたは紙媒体により募集

II. 子どもの意見（キッズコメント）の内訳

1 意見提出者の学年

	小学1.2年生	小学3.4年生	小学5.6年生	中学生	合計
人数	62人	94人	462人	133人	751人
構成比	8.3%	12.5%	61.5%	17.7%	100%

2 提出方法別内訳

	小学1.2年生	小学3.4年生	小学5.6年生	中学生	合計
紙媒体	62件	49件	284件	21件	416件
ウェブ	0件	45件	178件	112件	335件

3 意見件数・意見内訳

空欄	特になし	意見	感想	その他	条例以外の意見・要望	合計
28件	84件	22件	543件	10件	64件	751件

4 感想内訳

1	2	3	4	5
101 件	67 件	8 件	205 件	71 件
6	7	8	9	10
14 件	6 件	28 件	43 件	18 件

※各番号の内容（概要）は以下のとおり。重複カウントあり。

- 1 安心して生きる権利に賛同
- 2 うれしい、安心した、子どものことを考えてくれている
- 3 意見をきいてくれてうれしい
- 4 権利や主役のまち宣言の取組がいいと思う
- 5 権利について知らなかった、パブコメを通じて知ることができた
- 6 相談員や救済委員会について
- 7 難しかった
- 8 自分らしく生きる権利に賛同
- 9 豊かに成長する権利に賛同
- 10 参加する権利に賛同

Ⅲ. 子どもの意見と江別市の回答

No.	学年	意見	市の回答
1	小学 3.4 年生	「安心して生きる権利」と「自分らしく生きる権利」があるのがはじめてわかった。 でも、「自分らしく生きる権利」がもうちょっとあった方がいいと思います（はたち以上）。 できたらもう少し、もう少しだけいいので、自由な権利が増やせたらいいと思います。それがダメならかまいません。	ご意見をありがとうございます。 「自分らしく生きる権利」について考えてくれてうれしいです。 この条例では、一人ひとりが自分らしく過ごせるように、大切な権利を書いています。また、書いてあることだけではなく、みなさんが安心して自由に自分らしく過ごせることも大切だと考えています。 また、大人になっても、人としての権利は大切に守られます。 これからも、みなさんの声を大切にしながら、よりよいまちづくりを進めていきます。
2	小学 3.4 年生	子どもたちがもっと安心することを書いてほしいです。	ご意見をありがとうございます。 子どもたちがもっと安心して毎日を過ごせるようにしたいという思いは、市も同じです。 この条例だけですべてが変わるわけはありませんが、みなさんが安心して過ごせるように、これからもいろいろな取組を進めていきます。

3	小学 5.6 年生	電話など持っていない人は、どのように相談するのかわかりません。それ以外はいいと思います。	ご意見をありがとうございます。 電話を持っていない子どもでも相談できるようにすることは、とても大切だと考えています。 この条例では、困ったときに安心して相談できるしくみをつくることにしています。 電話だけではなく、みなさんが相談しやすい方法についても、これから考えていきます。
4	小学 5.6 年生	詳細に書かれていてよかったと思いました。宣言したのにルールがややふやで守られなかったら、、、と少し心配しました。	ご意見をありがとうございます。 この条例では、困ったことがあったときに相談できるしくみや、子どもの権利が守られるようにするしくみをつくることにしています。 条例をつくるだけではなく、みんなが安心して過ごせるよう、これからもしっかり取り組んでいきます。
5	小学 5.6 年生	ルールが守られないときには、その加害者にどのような対処がされるのか知りたい。	ご意見をありがとうございます。 「ルールが守られないとどうなるか」を考えることは、とても大切です。 この条例は、だれかを罰することを目的にしたものではなく、子どもの権利が守られるように、みんなで行動するための約束です。 もし権利が守られていないと感じたときは、相談員などに相談できるしくみをつくり、問題の解決につながるよう取り組んでいきます。
6	小学 5.6 年生	いじめや差別はたまに見ることがある。→相談しにくい環境にあるのでは？	ご意見をありがとうございます。 相談しにくいと感じている子どもがいることは、とても大切なご意見だと思いました。 この条例では、みなさんが安心して相談できる仕組みをつくることとしています。 これからも、相談しやすい環境づくりを進めていきます。

7	小学 5.6 年生	子どもにある4つの権利が守られなかったときに、例えばいじめられて権利が守られなかったとき、いじめた側はその意思がなく、自分らしく生きて結果相手の権利が守られなかった場合に、いじめた側がどうなるのかいじめられた側がどうなるのか気になりました。	ご意見をありがとうございます。 たとえ相手に悪気がなくても、そのことで誰かがつらい思いをすることがあります。 この条例では、子どもの権利が守られないとき、一人で悩まず相談できる仕組みを作っています。 相談を受けた後は、それぞれの状況に合った解決に向けて対応します。 困っている子どもの話を大切に聞きながら、相手にも自分の行動を考えてもらい、お互いの権利が守られるように努めていきます。
8	小学 5.6 年生	自分がいじめられた時に、(もし)相談員の方に言っても解決しない時に対応できる方法があった方が良く(個人的に)思います。	ご意見をありがとうございます。 相談しても解決しないと感じることがあるかもしれません。 そのため、この条例では、相談員だけでなく、「子どもの権利救済委員会」という仕組みもつくり、必要に応じて問題の解決につながるよう取り組みます。 安心して相談できる仕組みをつくっていきます。
9	小学 5.6 年生	子どもがルールを知らないときはどうしますか？	ご意見をありがとうございます。 子どもたちがルールや権利を知らなければ、自分や友だちの権利を守ることは難しくなります。 この条例では、子どもたちが子どもの権利について学ぶ機会をつくることや、分かりやすく伝えることを大切にしています。 みなさんに知ってもらえるよう、工夫しながら取り組んでいきます。
10	小学 5.6 年生	ちゃんと権利をもてますか。本当にいじめとかおきませんか？	ご意見をありがとうございます。 すべての子どもには、大切な権利があります。 この条例をつくることで、いじめがすべてなくなるとは言えませんが、いじめを防ぐ取組や、困ったときに相談できる仕組みを充実させながら、子どもの権利が守られるまちを目指していきます。

11	中学生	子ども同士での権利の侵害に対してはどのような取り組みをするのか。 また、勉強でつまづいてしまった生徒への支援はどうするのかが気になりました。	ご意見をありがとうございます。 子ども同士であっても、お互いの権利を大切にすることが重要です。 この条例では、いじめを防ぐことや、困ったときに相談できる仕組みを整えることとしています。 また、勉強で困っている子どもについても、一人ひとりの状況に応じた学びや支援が受けられるよう取り組んでいきます。
12	中学生	私たちが持っている「安心して生きる権利」のなかに いじめを受けないとありましたが、市全体でどのようにいじめに対して対策しているのかを教えてください。 正直、いじめアンケートも、いじめ標語（大麻地区）もいじめに向き合う大切な機会ですが、効果がうすいと感じています。いじめのやり方もSNS などによって変化しています。 もっと厳しく調査し、ルールを細かく設定していただきたいです。 また、「子どもが主役のまち宣言」について知名度が低いので、宣伝をもっとしてほしいです。 今回のアンケートで知った人が多いので、せっかくなら大々的に宣伝すべきだと思います。	ご意見をありがとうございます。 SNSなどの広がりや、いじめの形が変わってきていて、これまでの取組だけでは十分ではないという意見は、とても大切だと受け止めています。 江別市では、「江別市いじめ防止基本方針」に基づいて、学校や関係機関と協力しながら、いじめを早く見つけて対応することや、いじめをなくすための取組を進めています。 この条例でも、「いじめを受けないこと」は子どもの大切な権利として定め、学校などが市と連携していじめの防止に取り組むことや、安心して相談できる仕組みを大切にしています。 また、「子どもが主役のまち宣言」をもっと知ってもらいたいというご意見もありがとうございました。 この条例や「子どもが主役のまち宣言」、子どもの権利について、子どもにも大人にももっと知ってもらえるよう、分かりやすく伝える取組を進めていきます。
13	中学生	子どもが持つ権利について、イラストやふりがながついていて、とてもわかりやすく、小学生でも理解できるような内容だったと思う。 子どもと大人にこの権利について知らない人が多いと思うから、様々な方法を使って広めて、多くの人に知ってもらえるようにしたら良いと思う。	ご意見をありがとうございます。 分かりやすかったと言っただき、とてもうれしく思います。 この条例は、多くの人に知ってもらうことで、初めて子どもの権利を守ることにつながります。 いただいたご意見を参考に、学校だけでなく、市民のみなさんにも広く知ってもらえるよう工夫していきます。

14	小学 5.6 年生	学校や保育園などの約束で、「安心してすごすための環境を作る」権利について学ぶ機会を作るのがいいと思います。	ご意見をありがとうございます。 子どもの権利について学ぶ機会は、とても大切だと考えています。 条例でも、学校などで子どもの権利について学ぶ機会をつくるよう努めることとしています。 みなさんがお互いの権利を大切にできるように取り組んでいきます。
15	小学 5.6 年生	私は、4つの権利がこんなにたくさんあるとは思いませんでした。権利が守られなかったとき子どもはどうしたらいいのか気になりました。	ご意見をありがとうございます。 困ったことがあったり、自分の権利が守られていないと感じたりしたときは、信頼できる大人や相談員などに相談してほしいと思います。 この条例では、安心して相談できるしくみを整えることにしています。
16	小学 5.6 年生	そのままでもいいと思うけど、ルールが守られないときの対策が少ない気がしました。	ご意見をありがとうございます。 「ルールが守られないとどうなるか」を考えることは、とても大切です。 この条例は、だれかを罰することを目的にしたものではなく、子どもの権利が守られるように、みんなで行動するための約束です。 もし権利が守られていないと感じたときは、相談員などに相談できるしくみをつくり、問題の解決につながるよう取り組んでいきます。
17	小学 5.6 年生	子どもの権利相談員に相談したいときはどうすれば良い？	ご意見をありがとうございます。 子どもの権利相談員には、困ったことや悩みがあるときに相談できます。 相談の方法などは、条例ができたあとに、みなさんにも分かりやすくお知らせしていきます。
18	小学 5.6 年生	ぶっちゃけ当たり前のことからマイナーなところまでいろいろな条例があっていいなと思いました。ちょっと難しいんですが、大きな問題を抱えていても、「大事にしたいくない」と思って相談ができない人に優しい条例を作れないかな、と思い	ご意見をありがとうございます。 「相談したいけれど、大事にしたいくない」と思う子どもの気持ちも、とても大切だと思います。 この条例では、子どもが安心して相談でき、秘密が守られ、必要な支援につながるようにすることを大切にしています。

		ました。	相談しやすい方法についても、これから工夫していきます。
19	小学 5.6 年生	安心して生きる権利について僕のクラスでも似たようなことがあるのでそれが減るからいいと思います。 あとは、学校などで「悩みアンケート」的なものがあると安心するのほしいです。	ご意見をありがとうございます。 安心して学校生活を送るためには、自分の気持ちを伝えられる機会があることも大切だと思います。 この条例では、子どもの意見を聞くことや、相談できる環境を大切にしています。 教えてくれたことは、これからの取組を考えると参考にしていきます。
20	小学 5.6 年生	子どもの権利に関するルールを、学校の人だけではなく、市の全員の人に知ってもらったら、子供みんなが安全に暮らせると思います。	ご意見をありがとうございます。 子どもの権利は、子どもだけでなく、大人や市民のみなさんにも知ってもらうことが大切です。 この条例では、子どもの権利について多くの人に知ってもらえるよう、わかりやすく伝える取組を進めることとしています。 市民のみなさんに広く知ってもらえるよう取り組んでいきます。
21	小学 5.6 年生	大人が子供を守りを、守らなかったらどうなるんですか？例えば〇〇先生が、こどもを、守るときのルールなど、破ったらどうなるんですか？	ご意見をありがとうございます。 「ルールが守られないとどうなるか」を考えることは、とても大切です。 この条例は、だれかを罰することを目的にしたものではなく、子どもの権利が守られるように、みんなで行動するための約束です。 もし権利が守られていないと感じたときは、相談員などに相談できるしくみをつくり、問題の解決につながるよう取り組んでいきます。
22	小学 5.6 年生	学校に通う人だけが知ってても意味があまりないから回覧板などに入れてほしい	ご意見をありがとうございます。 子どもの権利は、子どもだけでなく、大人や市民のみなさんにも知ってもらうことが大切です。 この条例では、子どもの権利について多くの人に知ってもらえるよう、わかりやすく伝える取組を進めることとしています。 市民のみなさんに広く知ってもらえるよう取り組んでいきます。

IV. 子どもの権利条例以外の意見と江別市の回答

No.	学年	意見	市の回答
1	小学 5.6 年生	「13」の Q,ルールが守られないときは？と書いてあるやつで、いろいろな取り組みをしているということを知った。 子どもの権利のために、いろいろな人が動いてくれるのが「いい事だな」と思った。こういう事が増えたら、もっとたくさんの人にとっていごこちのいい場所になると思う。 私的には、学校のルールをもうちょっとゆるくしてほしい。例えば、大休みとかなら少しおやつを食べていいとか、たとえこれしかだめって決められても!!!!	たくさんのご意見をありがとうございます。 「もっと安心して学校生活を送りたい」「遊ぶ場所がほしい」「いろいろな人と交流したい」「こんなことができれば楽しいな」など、みなさんが普段の生活の中で感じていることや、江別市がもっとよくなるためのアイデアをたくさん教えてもらいました。 中には、学校や放課後児童クラブで使うもの、遊ぶ場所、イベント、給食、休み時間、子どもへの支援など、毎日の生活に関わる提案もありました。 また、地域の中で「こんな場所があったらいいな」という声や、学校や地域のルールについて「どうしてだろう？」と疑問に思っていることも教えてもらいました。
2	小学 5.6 年生	江別市は、子どものことを大事にしてくれていて、とても嬉しく、私たちにとってはとても住みやすい町です。 ですが、近年クマや不審者が増えていたり、これから暑くなるので、GPSや水筒の中身が無くなったときにくめるウォーターサーバーを設置してほしいです。 東京の子どもたちをみて、うらやましく思いました。もしも実現されるんだったら、とても学校生活が楽になります。お願いします。	一つひとつの意見には、みなさんが「もっと楽しく過ごしたい」「もっと安心して暮らしたい」「こうなったらいいな」と思っている気持ちが込められていると感じました。 また、「子どもが主役のまち宣言」を知って、江別をもっとよくしたいと思ってくれたことも、とても嬉しく思います。
3	小学 5.6 年生	子どもたちそれぞれにあった居場所を提供してほしいです。	みなさんの意見から、子どもたちが楽しく、安心して過ごせる場所や、いろいろな人と関わる機会、困ったときに支えてもらえる環境などが大切だということが分かりました。
4	小学 3.4 年生	水遊びができるところが近くにほしい。	

5	小学 3.4 年生	・学童にラジコンがあってほしい。 ・理科の何かをつくる勉強を増やしてほしい。 ・給食でイカの箱船を食べたい。 ・学童に男の先生が入ってほしい。 ・音楽で、ドラム×3、足で踏んだら音が鳴るドラム×1、タンバリンみたいなやつ。	今回いただいた意見の中には、すぐに実現することが難しいものもありますが、いただいた一つひとつの意見を大切にしながら、学校や地域のみなさんとも協力して、みなさんが「江別に住んでよかった」「ここで成長できてよかった」と思えるまちづくりを進めていきます。
6	小学 3.4 年生	学童に先生を少し増やしてほしい。 給食のメニューを増やしてほしい。	これからも、みなさんの「こうだったらいいな」「こんなことを知りたいな」という声を聞かせてください。
7	小学 3.4 年生	学校や学童に大学生や高校生が来ていっぱい遊んでほしい。 そして学校で夏休みとかに、みんなで集まって（親も）かくれんぼをしたい。 いっぱい学校のイベントをしたい。	みなさんの意見を大切にしながら、もっと笑顔が増える江別を一緒につくっていきたいと思います。
8	小学 5.6 年生	「子どもが主役のまち宣言」というものがあるのを初めて知って、色々な権利や決まりがあるんだなと思った。 北光地域にも、遊ぶ場所（本屋など）がほしい。	
9	小学 3.4 年生	休み時間が長くなってほしい。	
10	小学 5.6 年生	可哀想な子供にはいいことだと思ったけど子供に補助金を出してほしい	
11	小学 5.6 年生	確かにこのような権利があるのなら安心して暮らすことができるなと感じました。権利についての質問なのですが、僕達は最近近くのコンビニエンスストアなどで小腹を満たすような食べ物を買うのですが、それを、買った店の前で食べるのはだめなのですか？食べていると学校に通報されます。このことについて詳しく教えてもらえないでしょうか？	

No.	学年	意見	市の回答
12	中学校	もうちょっと自由な権利がほしい。	たくさんのご意見をありがとうございます。
13	中学生	最近不審者が多いから呼びかける 江別市に遊べる場所を増やしてほしい。	
14	中学生	江別市に遊べる場所をもっと増やしてほしい。 理由 公園などで遊んでいるときに近隣住民の方から遊んでいるときの声などがうるさいと注意されることが多く楽しく遊ぶことができないから。	
15	中学生	体育館の解放を様々なところでしてほしい。	学校のエアコンや給食、休み時間、部活動、スマートフォン、校則など、毎日の学校生活についての意見もたくさんありました。
16	中学生	涼むための設備を付けてほしい。	
17	中学生	商業施設を増やしてほしい。	
18	中学生	学校にエアコンを付けてください。帰る時間を早くしてください。	また、遊ぶ場所や勉強できる場所、街灯の数、公共交通機関など、学校以外の生活に関する意見もありました。
19	中学生	15歳未満のSNS 禁止法案 なんぞでめなのか質問。	
20	中学生	遊ぶ権利を義務化、宿題なしを追加したい。	
21	中学生	中学生の給食費を無料にッ！！！！	さらに、給食費や学費、医療費、ひとり親家庭や経済的に大変な家庭への支援、ヤングケアラーへの支援など、「お金のことで困っている人が安心して生活できるようにしてほしい」という意見もありました。
22	中学生	給食費を無料化、学校の門限をなくして各家庭で決めるようにしてほしい。	
23	中学生	塾に通えない子供がいる →休日でも無料で学習できる場所を設置(学校、図書館など)してほしい。	
24	中学生	給食がないと1・2食の子供がいる→市で、生活に苦しむ子供達のための無料の食堂を拡大。	「休むことも大切にしてほしい」「授業や学校のルールをもっと自分たちで選べるようにしてほしい」「他の学校の人たちともっと交流したい」など、みなさんが自分らしく学校生活を送りたいという思いも伝わってきました。
25	中学生	ヤングケアラー→未来を諦めることがないように、そういった家庭への援助(援助金、サポーターなど)。	
26	中学生	スマホ時間を4時間にしてほしい。	
27	中学生	学校行事のときにスマホの持ち込みを可能にしてほしい。理由は1年に一回の思い出を作るためにです。	中には、江別市だけでは決めることができないことや、すぐに実現することが難しいこともありますが、どの意見も「もっとよい学校やまちにしたい」というみなさんの思いから出てきた大切な意見だと受け止めています。
28	中学生	よりよい学校設備(シャワー室・エアコン)にしてほしい。	

29	中学生	補食可(部活に備えて)にしてほしい。	今回、みなさんからたくさんの意見を聞くことができたことは、私たちにとってとても大切なことです。 意見を聞くだけで終わらせず、いただいた意見をこれからの取組を考えるとときの参考にしていきます。 これからも、みなさんが「こんなまちだったらもっと楽しい」「こんな学校生活だったら過ごしやすい」「こういうことで困っている」と思ったことを、ぜひ聞かせてください。 みなさんの声を大切にしながら、子どもも大人も「江別で暮らしてよかった」と思える、もっと楽しく、安心して過ごせるまちを一緒につくっていきたいと思います。
30	中学生	冬休みを一月にしてほしい。 なぜなら、雪が多くて登校するのが困難で雪が多く降っているのに休みにならなかったり、家から遠いと大変だから。	
31	中学生	給食のバリエーションを増やしてください(ステーキなど)クリスマスなどの行事に。	
32	中学生	私立高校のお金を減らしてほしい。	
33	中学生	高校まで義務教育にしてほしい。	
34	中学生	支援を受けられるようにするための約束で、ひとり親の家庭で子育てが難しい場合などで外部の支援を受けられるようになるようにする。経済的に不安定のご家族に経済面で支援できるようにしたい。	
35	中学生	・スキーを授業に取り入れてほしい ・親の休みを増やしてほしい ・他の中学校との交流を増やしてほしい	
36	中学生	学校行事のスマホの使用を許可してほしい。一生に一度しかないから友達との思い出を残していきたいから。 宿泊研修や修学旅行の金銭面の支援がほしい。金銭的に困っている家庭のためや一日に多額の金額を払うため親の負担を減らすため。 学校にクーラーをつけてほしい。 暑くて授業に集中できないから。 部活動の支援を多くしてほしい。金銭面で困ることがあるのでもっと自由に活動できるようにしたい。	
37	中学生	1ヶ月の平日に1,2回休みをもらう(祝日ふくまない)。	
38	中学生	国にSOSを出せるように整備する。	
39	中学生	給料を貰える権利がほしい。	
40	中学生	スマホは先生も持ってきてるから、生徒も持ってきていいと思う。	

41	中学生	親との連絡が自分たちできるように スマホの持ち込みを OK にしてほしい。 大人には有給があるのに子供には ないから有給休暇がほしい。
42	中学生	給料を貰える権利 毎日の楽しみがで きる。
43	中学生	大人には休んでもお金がもらえる休 暇があるように、中学生や小学生にも 休んでも欠席日数としてカウントされ ない休暇がほしい。 なぜなら、体調不良や精神的な疲労が ある時に、欠席日数を気にして無理に 登校すると、かえって体調が悪化して しまうからです。
44	中学生	幼稚園から大学までの学費を無償に する。残業をなくす(親が仕事で忙し いことにより、子供との関わりが減 り、幸福度がさがるというデータがあ るため。)。医療費を無償にする。
45	中学生	授業の席を自由にする。授業を自分 で選択する。
46	中学生	学校にエスカレーターをつけてほしい
47	中学生	体育後などに塩分タブレットを食べて もいようにしてほしい
48	中学生	親の給料を上げて親と一緒にいる時 間を増やしてほしい。
49	中学生	給食時間を長くしてほしい(今の時間 では全然足りないから)。
50	中学生	給食のバリエーションを増やしてほし い。
51	中学生	クーラーつけてほしい
52	中学生	学校で使うタブレット機器の性能を上 げてほしい(壊れやすかったりするか ら)。
53	中学生	家との距離など関係なく自転車通学 を OK にしてほしい。
54	中学生	映画館などの施設の子供用の価格を 下げてほしい。
55	中学生	街灯の数を増やしてほしい(不審者が

		多かったりするので外を歩く時怖いから。
56	中学生	学校に自動販売機を設置してほしい (水筒を忘れたりすることがあるから)。
57	中学生	5時間授業を増やしてほしい、授業日数を減らしてほしい。
58	中学生	休み時間を長くしてほしい。
59	中学生	・ラムネや塩分タブレットを食べれるようにする ・中学生も給食を無料に ・学校の入学金免除・過度な受験やテストの排除 ・高校まで義務教育 ・中学生もバイト OK ・自由な服、髪型、髪色で登校 ・スマホを持ち込める ・昼食を給食か弁当か選択できる ・学校にドリンクバー ・学校に常時ネイティブの先生がいてほしい ・学校の登校時間遅らせる ・掃除排除清掃員導入 ・江別市に地下鉄を ・公共交通機関の子供料金の範囲を広げてほしい ・トイレに音姫つけてほしい。
60	中学生	校則やルールの見直しを求める力を強めること。
61	中学生	今の中学生はスマホは離れれないから時間とかを守るのが難しい。

62	中学生	どうやったら意見を聞いてもらえるのか。今まで意見を聞いてもらったことがないので信用できない。 施設(学校)などの設備や運営にお金を出してほしい。 病院(治療費)のお金を無料にしてほしい。 街に何もなくて楽しくないし、公園設備も古かったり錆びていたりしてつまらないので、もっと街を活性化して、楽しい街にしてほしい。 街の中での栄えている差が大きい。学校を自由に選べるようにしてほしい。 自分の学力にあった学び。子どもたち時間割を考えて、考える力をつける。 街灯が少なくて部活から帰る時間が危険である(上江別などの住宅街)。友達と勉強をしてモチベーションを上げたいので、家以外の勉強できる施設を増やしてほしい。	
63	中学生	授業のやり方を変えてほしい。	
64	中学生	もっと保護者の子供の学費などの負担額を軽減してほしい。	